展示会

詩と伝説の国

イランの子どもの本

The Land of Poetry and Legends: Children's Books in Iran

左『ちいさな黒いさかな』 サマド・ベヘランギー さく ファルシード・メスガーリ え かがわゆうこ やく ほるぷ出版 1984
右『ひとりぼっちのカメ アスガルとレイラ』 モスタファー・ラフマーンドゥースト 原作 アリーレザー・ゴルドゥーズィヤーン 絵 つかさじゅん 文 グリーンキャット 2010

International Library of Children's Literature
国立国会図書館 国際子ども図書館

国立国会図書館国際子ども図書館展示会「詩と伝説の国―イランの子どもの本」(2019年3月5日～7月21日)では、ペルシャ語の資料を中心に、イランの子どもの本をご紹介します。

イランの文化に深く根付いている詩や伝説を題材とした作品、イラン国内だけでなく国際的にも高い評価を得ているイランの画家・作家の作品などをご覧いただきます。

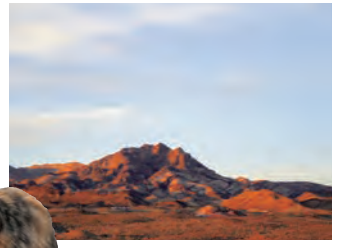
まだ日本ではなじみの薄いイランの子どもの本ですが、本展示会をきっかけに、その魅力を知っていただければ幸いです。

※作家・画家名の日本語よみや、未訳のペルシャ語作品の日本語タイトルなどについては、翻訳家の愛甲 恵子氏にご協力をいただきました。

イランについて

イラン・イスラム共和国はユーラシア大陸の南西部に位置し、北はカスピ海、南はペルシャ湾にはさまれた中東の国です。国土の大半は乾燥地帯である高原と砂漠で占められますが、一部に森林地帯がみられます。

イランは古代からペルシャと呼ばれ、アケメネス朝やササン朝などの王朝が栄えました。7世紀にアラブ人の侵入により、イスラム教が広がりました。その後、様々な異民族の支配の影響を受けつつも、ペルシャ古来の文化は受けつがれました。16世紀にサファヴィー朝が国教に定めたイスラム教シーア派は、現在でもイランで広く信仰されています。



イランの乾燥した大地

イランの形は、ネコに似ている？

詩と伝説の国イラン

イランは、伝統的に詩の文化がとても盛んな国です。子どもの本においても、詩に絵を付けている絵本や、詩人が文章を手がけた絵本など、詩に関係するものが多いことが特徴です。

約1000年前に書かれた「シャーナーメ(王書)」は、伝説や神話をもとにした叙事詩で、今も高い人気を誇っており、そのエピソードや登場人物を題材にした本がたくさんあります。そのほか、「精神的マスナヴィー」などの古典や、現代の詩に絵を付けた絵本も多く出版されています。

シャーナーメ(王書)

詩人フェルドゥスィが30 年以上の年月を費やして完成させた大作です。ペルシャ文学の最高作品の一つとされます。ペルシャ建国の歴史がつづられており、民族精神高揚の叙事詩としてイランの人々の心の中に息づいています。

『ザッハーク』
モハンマドレザー・シャムス 文
ペイマーン・ラヒーミーザーデ 絵
マフシード・モハージェル
グラフィックデザイン
カーヌーン
(児童青少年知的発達研究所)
1393 [2014 or 2015]

『ロスタムとソフラーブ:
フェルドゥスィの「シャーナーメ」より』
マルジャーン・フーラードヴァンド 再話
マンスール・ヴァファーイー 絵
クロシュ・パールサーネジャード
グラフィック・デザイン
カーヌーン
(児童青少年知的発達研究所)
1383 [2004]

イランの昔話

イランには、様々な昔話が伝えられています。

よく知られているお話に、豆のように小さい体の子どもが、知恵と勇気で悪い王様や怪物と戦うものがあります。絵本の題材にもなっており、『まめっ子』もその一つです。

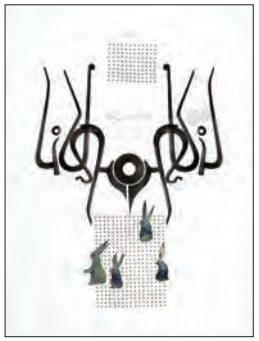
『まめっ子』
マヌーチェフル・キャリームザーデ 文
ゼイナブ・サンチューリー 翻訳
ナルゲス・モハンマディ 絵
カーヌーン(児童青少年知的発達研究所)
1386 [2007 or 2008]
(シスターン方言併記)

精神的マスナヴィー

ルーミー（ジャラールッディーン・ルーミー）は13世紀のイスラム神秘主義（スーフィズム）の思想家であると同時に、世界的に有名な詩人の一人です。ルーミーが残した膨大な数の詩がまとめられた詩集の一つが、『精神的マスナヴィー』です。

『月の泉：ルーミーの詩（マスナヴィー）をもとに』
アサドッラー・シャアバーニー 文
ホダー・ハッダーディ 絵
カーヌーン（児童青少年知的発達研究所）
1386［2007 or 2008］

『くらやみのゾウ：ペルシャのふるい詩から』
ミナ・ジャバアービン 再話
ユージン・イェルチン 絵
山口文生 訳
角口美絵 かき文字
評論社　2018



詩人と絵本

イランは、フェルドゥスィ、ルーミー、オマル・ハイヤームなど、今も世界中でその作品が読みつがれている偉大な詩人を数多く輩出しています。近代以降も多くの詩人が生まれており、現在活躍しているアフマドレザー・アフマディやモスタファー・ラフマーンドゥーストは、児童文学の分野でも多くの作品を発表しています。

『雨と書いた、雨が降った』
アフマドレザー・アフマディ 文
アリー・マファーヘリー 絵
シャバーヴィーズ　1384［2005 or 2006］

『愛のうた』
モスタファー・ラフマーンドゥースト 詩
アリー・ナームヴァル 絵
シャバーヴィーズ　1383［2004 or 2005］

イランの児童書の現在

イランでは年間数千冊の子どもの本が出版されています。その中でも絵本は、サイズの小さいソフトカバーで、背をホチキスどめしただけの簡素なつくりのものが多くみられます。この背景には製造コストを少しでも下げて安く販売し、子どもに気軽に本にふれてもらおうという出版社のねらいがあります。

また、子どもにかかわる文化活動を支援するカーヌーン（児童青少年知的発達研究所）などの団体が、子どもに本を届けるために様々な事業を展開しています。

テヘランにあるカーヌーン直営の書店の店頭（撮影：片桐 早織）

イラン国内の児童文学賞

イラン政府のイスラム文化指導省は、物語、詩、宗教、科学などのジャンル別に、優れたペルシャ語の児童書を毎年選出しています。

選出作品の作者には、2018年国際アンデルセン賞作家賞の最終候補者にもなったファルハード・ハサンザーデなど、イランを代表する作家も名を連ねています。

その他、イラン児童図書評議会が毎年発表する「児童図書評議会賞」などがあります。

『画伯とずる賢いネコ
こうだったのが、ああなった。』
ファルハード・ハサンザーデ 文
アリー・ホダーイー 絵
カーヌーン
（児童青少年知的発達研究所）
1384［2005 or 2006］

『ガラスのかけら』
マルジャーン・ケシャーヴァルズィ＝アーザード 文
アリー・マファーヘリー 絵
シャバーヴィーズ　1382［2003 or 2004］

イランの絵本画家

イランの絵本は長きにわたり、国際的に高い評価を受けてきました。特に画家の活躍が顕著で、国際的な賞を受賞した画家も数多くいます。本展示会で取り上げる画家の中から、その一部をご紹介します。

ファルシード・メスガーリ（1943-）

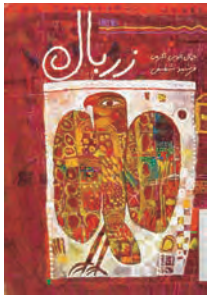
イランのイラストレーターとして、国際的に最も著名な一人。1974年国際アンデルセン賞画家賞受賞。

『ちいさな黒いさかな』
サマド・ベヘランギー さく
ファルシード・メスガーリ え
かがわゆうこ やく
ほるぷ出版　1984

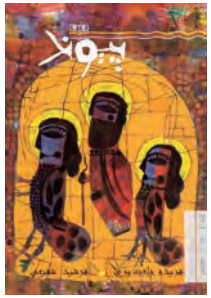
『青い目のペサラク』
ジャヴァード・モジャービー さく
ファルシード・メスガーリ え
さくらだまさこ, いのくまようこ やく
ほるぷ出版　1984

ファルシード・シャフィーイー（1969-）

児童書のほか、アニメや広告、ウェブデザインなど、はば広く活躍するイラストレーター。第12回（2000年）野間国際絵本原画コンクール奨励賞受賞、2007年にブラティスラヴァ世界絵本原画展で金のりんご賞受賞。



『黄金の翼を持つザルバール』
ジャマールッディーン・アクラミー 文
ファルシード・シャフィーイー 絵
シャバーヴィーズ
1384［2005 or 2006］



『つながり』
ファリーデ・ハルアトバリー 文
ファルシード・シャフィーイー 絵
シャバーヴィーズ
1385［2006 or 2007］

フェレシュテ・ナジャフィ（1973-）

数々の雑誌でグラフィック・デザイナー、アート・ディレクターを務める。第16回（2008年）野間国際絵本原画コンクール次席受賞。

『王女』
ファリーデ・ハルアトバリー 文
フェレシュテ・ナジャフィ 絵
シャバーヴィーズ　1388［2009］

アリレザ・ゴルドゥズィヤン（1976-）

大学でイラストレーションを学んだ後、絵本の絵を描き始め、2005年にブラティスラヴァ世界絵本原画展でグランプリを受賞。ボローニャ国際絵本原画展に複数回入選。

『ひとりぼっちのカメ アスガルとレイラ』
モスタファー・ラフマーンドゥースト 原作
アリーレザー・ゴルドゥーズィヤーン 絵
つかさじゅん 文
グリーンキャット　2010

『穴あきくつした』
スーサン・ターグディーズ 文
アリレザ・ゴルドゥズィヤン 絵
シャバーヴィーズ　1382［2003］

モルテザー・ザーヘディ（1978-）

国内外で多くの個展・グループ展を開催している。ボローニャ国際絵本原画展に複数回入選、第15回（2006年）野間国際絵本原画コンクール奨励賞受賞。

『ごらん、ごらん、こうやって』
カーンビーズ・カーカーヴァンド 文
モルテザー・ザーヘディ 絵
愛甲恵子 訳
ブルース・インターアクションズ　2006

『蝶のたび』
マルジャーン・ケシャーヴァルズィ＝アーザード 文
モルテザー・ザーヘディ 絵
シャバーヴィーズ　1386［2007 or 2008］

ISBN：978-4-87582-833-4

イランを知る

イランという国をもっと知っていただくため、またイランの子どもの本を楽しんでいただくために役立つ情報をご紹介します。

イランの暦

イランでは、西暦、イラン太陽暦、イスラム太陰暦（ヘジュラ暦）の三つの暦が使い分けられています。イスラム教関連の行事はイスラム太陰暦に基づいて決められます。イランで暮らす人々に最もなじみ深いイラン太陽暦では、春分の日から新年が始まります。西暦2019年はイラン太陽暦で1397年～1398年にあたります。

ペルシャ語の文字・数字

ペルシャ語はアラビア文字で書かれます。アラビア文字は右から左に書きますが、数字の部分だけは左から右に書きます。これらの数字は、インドから伝わったと言われており、現地ではインド数字と呼ばれています。

算用数字（アラビア数字）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ペルシャ語で使われる数字	۱	۲	۳	۴	۵	۶	۷	۸	۹	۱۰
	イェク	ドゥ	セ	チャハール	パンジ	シェシュ	ハフト	ハシュト	ノ	ダ

2019年はイラン暦で… ۱۳۹۷ 年 ～ ۱۳۹۸ 年です
1397　　1398

絨毯

イランでは、古代から絨毯づくりが行われており、2000年以上の歴史があります。地域や部族によって、製法や意匠にちがいがあります。空飛ぶ絨毯など、中東の多くの子どもの本でモチーフになっています。

『じゅうたんの花のお話』
ナーデル・エブラヒーミー 文
ヌーレッディーン・ザッリーンケルク 絵
カーヌーン（児童青少年知的発達研究所）
1382［2003 or 2004］

発行 国立国会図書館　2019年3月5日発行
編集 国立国会図書館国際子ども図書館
〒110-0007　東京都台東区上野公園 12-49
TEL 03-3827-2053（代表）
URL http://www.kodomo.go.jp/

国立国会図書館 National Diet Library, Japan

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。